



白山高山植物園 お花畑ガイド

白山高山植物園の役割

白山高山植物園では、主として高山帯・亜高山帯(標高約 1600m以上)に
分布の中心を持つ植物種の絶滅回避と系統保存を実践し、白山の生物多様性を守る活動をしています。

運営：特定非営利活動法人 白山高山植物研究会 ホームページ：www.hakusanmab.org
(事務局) 石川県白山市部入道町ト40 電話：076-273-0017 FAX：076-273-5711 メール：info@hakusanmab.org

✿ ✨ 早春や初秋に見られる植物 (オープンガーデン期間中には見られません) ✨ ✿

ハクサンコザクラ サクラソウ科



亜高山帯～高山帯の雪田の融雪跡や湿った草地に生える多年草。高さ5～15cm。花期は5～6月初旬。日本海側の山にのみ分布。準絶滅危惧種。

シナノナデシコ ナデシコ科



山地帯～亜高山帯の河原や荒地に生える多年草。高さ20～45cm。花期は7～8月。日本固有種。絶滅危惧Ⅱ類。

タムラソウ キク科



低山～亜高山の開けた草地に生える。高さ30～140cm。アザミに似ているが、葉に棘がない。花期は8～9月。準絶滅危惧種。

クサボタン キンボウゲ科



低山～亜高山の草地や岩場に生える。高さ50～100cm。花は筒状の釣鐘型。雌雄異株。花期は7～10月。

マルバタケブキ キク科



低山帯上部～高山帯下部の開けた草地や明るい林内に生える多年草。高さ40～120cm。フキに似た大きな葉が特徴。花期は7～8月。

オタカラコウ キク科



低山帯～亜高山帯の湿った草地や林地の川沿いに群生する大きな多年草。高さ1～2m。花期は7～10月。1個の頭花に舌状花が5～9個。

イワギク キク科



低山帯～亜高山帯の岩場や砂礫地に生える多年草。高さ20～50cm。帰化植物のフランスギクに似るか別の属。花期は8～10月。絶滅危惧Ⅱ類。

リュウノウギク キク科



山地帯の岩場に生える。高さ20～50cm。花は9～10月。加賀の菊酒の菊はリュウノウギクやイワギクをさす。

アカモノ ツツジ科



低山帯～高山帯下部の林縁に生える常緑矮性低木。高さ10～20cm。花期は5～7月。実が赤く熟すことからアカモノ。

アサギリソウ キク科



亜高山帯～高山帯の岩場や砂礫地に生える多年草。高さ15～35cm。花期は8～10月。全体が銀白色の絹毛におおわれる。準絶滅危惧種。

イブキジャコウソウ シソ科



低地～高山帯の岩場や乾いた草地に生える多年草。近寄るとハッカに似た匂いがする。花は紅色。花期は6月～7月。絶滅危惧Ⅱ類。

イブキトラノオ タデ科



低山帯～亜高山帯の草地に生える多年草。高さ5～120cm。花期は6～7月。花は淡紅色。ほぼ白もある。トラノオは、虎の尾の意。

イワイチョウ ミツガシワ科



亜高山帯～高山帯の雪田跡や湿地に生える多年草。高さ15～50cm。花は白色。花期は6～7月。葉は厚く光沢あり。

オオバギボウシ ユリ科



山地の草原や林縁に生える。高さは50～100cm。花期は6～8月で、白色または淡紫色の花をやや下向きにつける。

オニシモツケ バラ科



低山帯～亜高山帯の湿った草地や谷川のほとりに生える多年草。高さ50～150cm。花は白色～黄白色ときに淡紅色を帯びる。花期は7～8月。

カライトソウ バラ科



亜高山帯～高山帯の砂礫地や乾いた草地に生える多年草。高さ40～80cm。花期は7～9月。名は中国渡来の絹糸に例えて。

カラマツソウ キンボウゲ科



低山帯～高山帯の湿った草地に生える多年草。高さ20～120cm。花期は6～8月。名はカラマツの芽吹きに似ていることから。

キリンソウ ベンケイソウ科



低地から～低山の岩場や乾いた草地に生える。高さ10～50cm。花は黄色。花期は6～7月。

クガイソウ ゴマノハグサ科



低山～亜高山の湿った草地や川の縁に群生する。高さ80～150cm。花は青紫色～淡紫色。花期は6～7月。葉は輪生。

クルマユリ ユリ科



亜高山帯～高山帯の草地に生える多年草。高さ30～100cm。花期は6～7月。名は輪生する葉を車輪に見立てて。

シコタンソウ ユキノシタ科



高山帯の岩場に生える多年草。高さ2～15cm。マット状に広がり、こんもりした株に。花期は6～7月上旬。絶滅危惧Ⅱ類。

シナノオトギリ オトギリソウ科



亜高山帯～高山帯の林縁や開けた草地、砂礫地に生える多年草。高さ10～30cm。花は黄色。花期は6～7月。葉のふちに黒点がある。

シモツケソウ バラ科



低山帯～亜高山帯の湿った草地に生える多年草。高さ30～100cm。花期は6下旬～7月。シモツケと似ているが、シモツケは木。

センジュガンピ ナデシコ科



低山帯～亜高山帯の林縁や林内に生える多年草。高さ40～10cm。花期は6～7月。石川県では白山山系のみ。日本固有種。絶滅危惧Ⅱ類。

タカネアオイギソウ ユリ科



亜高山帯～高山帯の草地に生える多年草。高さ20～40cm。花は黄緑色。花期は7～8月。

タカネナデシコ ナデシコ科



高山帯の礫地や岩場に生える多年草。高さ15～40cm。花弁は細かく裂ける。花期は7～9月上旬。

タカネバラ バラ科



亜高山帯～高山帯の岩場や草地に生える落葉低木。高さ50～100cm。花期は6～7月。県内では白山にのみ分布。絶滅危惧I類。

タカネマツムシソウ マツムシソウ科



高山帯の草地や礫地に生える2年草または1年草。高さ30～40cm。マツムシソウより頭花が大きく、萼片は長い。花期は7月。日本固有種。

ミヤマオダマキ キンポウゲ科



高山帯の砂礫地や乾いた草地に生える多年草。高さ10～25cm。花期は5～7月。県内では白山にのみ分布。絶滅危惧I類。

ミヤマキンバイ バラ科



高山帯の砂礫地や草地に生える多年草。高さ7～20cm。葉は光沢を帯び、粗い鋸歯(きよし)がある。花期は5月中旬～6月。

ミヤマキンポウゲ キンポウゲ科



亜高山帯～高山帯の湿った草地に生える多年草。高さ10～50cm。花は黄色で光沢がある。花期は6～7月。日本固有種。

ミヤマクワガタ ゴマノハグサ科



高山帯の礫地に生える多年草。高さ7～25cm。花は薄紫色で、赤紫の筋が入る。花期は5月下旬～6月。日本固有種。

タテヤマウツボグサ シソ科



亜高山帯～高山帯の草地に生える多年草。高さ20～40cm。花期は7～8月。名は花穂(かすい)が藪(うつぼ)に似ていることから。

ここに掲載した植物は、白山の多様性を守るため、環境省ほか関係機関の許可のもと、白山から種を採取し、種から育てたものです。多様性とは、自然の豊かさであり、それはすなわち「生命の豊かさ」です。白山の可憐な花々を通じて、多様性を守ることへの関心と取り組みが深まることを願っております。
(※それぞれの植物の花期は高山植物園におけるもので平均して白山より約1ヶ月早くなります。レッドデータカテゴリーは石川県の情報です。)

四塚山 2519 m

七倉山 2557 m

大汝峰 2684 m

剣ヶ峰 2677 m

御前峰 2702 m

別山 2399 m

三ノ峰 2128 m

白山高山植物園から望む白山山系

ミヤマダイコンソウ バラ科



高山帯の風当たりの強い岩場に生える多年草。高さ10～30cm。葉は丸く光沢があり、粗い鋸歯がある。花期は6～7月。乾燥に強い。

ニッコウキスゲ ユリ科



低山帯～高山帯の草地や湿地に生える多年草。高さ60～80cm。花期は6～7月初旬。白山の標高2,000～2,400mの草原に多く見られる。

ノウゴウイチゴ バラ科



低山帯～亜高山帯の湿った草地や林縁に生える多年草。高さ5～10cm。花は白色。花期は5～6月。実は甘くておいしい。

ハイマツ マツ科



高山帯の尾根筋など、風当たりの強いところに生える低木。高さ0.3～2m。その名の通り、地をほうように群生する。花期は6～7月。

ハクサンシャジン キキョウ科



亜高山帯～高山帯の開けた草地に生える多年草。高さ15～50cm。花期は7～8月。ツリガネニンジンの高山型。日本固有種。

ミヤマダイヤモンドソウ ユキノシタ科



高山帯の岩上や岩場に生える多年草。高さ10～20cm。名は花の形が「大の字」に見えることから。花期は6～8月。

ムカゴトラノオ タデ科



亜高山帯～高山帯の草地や林縁に生える多年草。高さ7～70cm。花期は6～7月。むかごをつける。県内では白山にのみ分布。

ヤマハハコ キク科



低山～亜高山の礫地や道ばたに生える雌雄異株の多年草。高さ30～70cm。花期は7～9月。和名は山にある母子草の意。

ヤマブキショウマ バラ科



低山帯～高山帯の林縁、草地、岩場などに生える多年草。高さ30～100cm。花期は6～8月。和名は葉の形がヤマブキに似ていることから。

ハクサンタイゲキ ドウダイグサ科



低山帯～高山帯の開けた草地に生える多年草。高さ40～50cm。花期には茎の上部の苞葉が黄色になる。花も黄色。花期は6～7月。

ハクサンフウロ フウロソウ科



亜高山帯～高山帯の開けた草地に生える多年草。高さ30～80cm。花期は6～7月。漢字は白山風露。ゲンノショウコの仲間。日本固有種。

ハナチダケサシ ユキノシタ科



低山～亜高山の草地や林縁に生える多年草。高さ40～80cm。花期は6～7月。新芽の頃はヤマブキショウマに似ていて見分けが難しい。

ホソバコオニユリ ユリ科



低山～亜高山の草地や岩場に生える。高さ30～100cm。花は数個つき、濃紅色の斑点があり、そりかえる。花期は7～9月。

ヤマホタルブクロ キキョウ科



山地帯～亜高山帯の草地に生える多年草。高さ20～60cm。花期は6～8月。花色は紅紫色から白色まで変異あり。

ヨツバヒヨドリ キク科



低山～亜高山の開けた草地に群生する。高さ50～150cm。花は7～8月。名はヒヨドリの鳴く夏に花が咲くから。

白山高山植物園は、白山の眺望がすばらしい西山(標高857m)の山頂近くにあります。ここはかつて桑畑として造成され、はげ山の状態でした。2005年から少しづつ整備を始め、今では10万本の高山植物が咲き誇るまでになりました。



(写真は、オープンガーデン前の植物園。6月初旬)